

# 次世代の校務デジタル化推進実証事業 帳票標準化に関する調査

## 帳票要件

No.	システム名	帳票名称	帳票要件	備考
1	統合型校務支援システム	出席簿	主にクラス担任が作成する。クラスに所属する児童生徒の一人ひとりの1日の出欠を記録するための帳票で、月単位にて作成する。児童生徒の月単位の出欠の集計結果やクラスの日単位の出欠の集計結果の情報が出力される。また、出欠の情報以外に、休日等や学級閉鎖、異動情報(転出入等)などの情報が出力される。	日単位
2	統合型校務支援システム	在学証明書	該当の児童生徒が学校に在籍していることを証明することが求められた場合に作成する。児童生徒の氏名、生年月日、在籍する学年、証明する年月日のほか、学校の所在地、校長名などの情報が出力される。	法令根拠はなし
3	統合型校務支援システム	学校日誌	学校運営のため、その日の学校の状態や出来事を記録するために作成する。その日に行われた行事等、来校者、教職員の出張や休暇等のほか、記録すべき特記事項などが出力される。	
4	統合型校務支援システム	定期健康診断の記録	学校で行った健康診断結果の記録を児童生徒及び保護者にお知らせするために作成する。その年に行われた、身体測定、視力検査、眼科健康診断、聴力検査、耳鼻咽喉科健康診断、内科健康診断、結核健康診断、心臓検診、尿検査、歯科健康診断、その他の疾病について出力される。	法令根拠はなし
5	統合型校務支援システム	保健日誌	その日の学校全体の健康状態を把握・記録するために作成する。行事や執務記録、欠席情報、保健室への来室状況などが出力される。	法令根拠はなし
6	統合型校務支援システム	健康診断結果のお知らせ(視力)	学校で行った視力検査の結果を保護者及び児童生徒にお知らせするために作成する。視力検査を受けた児童生徒全員に配付する。異常の疑いの場合は、医療機関を受診することを勧め、受診報告書を学校に提出することを依頼する。	法令根拠はなし
7	統合型校務支援システム	健康診断結果のお知らせ(眼科)	学校で行った眼科健康診断の結果を保護者及び児童生徒にお知らせするために作成する。眼科健康診断を受けた児童生徒全員に配付する。異常の疑いの場合は、医療機関を受診することを勧め、受診報告書を学校に提出することを依頼する。	法令根拠はなし
8	統合型校務支援システム	健康診断結果のお知らせ(耳鼻咽喉科)	学校で行った耳鼻咽喉科健康診断の結果を保護者及び児童生徒にお知らせするために作成する。耳鼻咽喉科健康診断を受けた児童生徒全員に配付する。経過観察の所見及び医療機関を受診することを勧める所見をお知らせする。受診後、受診報告書を学校に提出することを依頼する。	法令根拠はなし

No.	システム名	帳票名称	帳票要件	備考
9	統合型校務支援システム	健康診断結果のお知らせ(内科)	学校で行った内科健康診断の結果を保護者及び児童生徒にお知らせするために作成する。内科健康診断を受けた児童生徒全員に配付する。 異常の疑いの場合、医療機関を受診することを勧め、受診報告書を学校に提出することを依頼する。	法令根拠はなし
10	統合型校務支援システム	健康診断結果のお知らせ(尿(1次検尿))	学校で行った尿検査(1次検尿)の結果を保護者及び児童生徒にお知らせするために作成する。尿検査(1次検尿)を受けた児童生徒全員に配付する。 異常の疑いの場合、2次検尿が実施されることをお知らせする。	法令根拠はなし
11	統合型校務支援システム	健康診断結果のお知らせ(尿(2次検尿))	学校で行った尿検査(2次検尿)の結果を保護者及び児童生徒にお知らせするために作成する。尿検査(2次検尿)を受けた児童生徒全員に配付する。 異常の疑いの場合、医療機関を受診することを勧め、受診報告書を学校に提出することを依頼する。	法令根拠はなし
12	統合型校務支援システム	健康診断結果のお知らせ(歯・口腔)	学校で行った歯・口腔の健康診断の結果を保護者及び児童生徒にお知らせするために作成する。歯・口腔の健康診断を受けた児童生徒全員に配付する。 経過観察が必要な項目をお知らせするとともに、医療機関での受診を勧める項目をお知らせする。受診後、受診報告書を学校に提出することを依頼する。	法令根拠はなし